

クオリアの自然化はどの程度可能か

東北学院大学教養学部

伊藤春樹

このワークショップのテーマは、「感情の自然化はいかなる意味で可能か？」であるが、これは、「自然化」をどのように定義すれば、感情を自然化できるかという意味であろうと思われる。つまり、自然化といってもいろいろありますよ。ゴリゴリの物理主義的還元だと感情は自然化できそうにないから、もうすこしリベラルな自然化を探しましょうよ、というように、えらく妥協的・日和見主義的に聞こえる。ここでは、自然化をその最右翼の意味に採り、自然化とは、脳をその枢要な一部とする身体の物質状態に還元することだと理解する。そして、「クオリアの自然化はどの程度可能か」に答えることで、責めをふさぎたい。

一般にクオリアを自然化しようとするときには、クオリアに対して名を棄てて実をとる戦略がとられる。志向性主義とか表象主義と呼ばれる立場である。ここでは、逆に、クオリアに対し、名をとって実を棄てる戦略、すなわちクオリアを有名無実化する戦略を検討してみたい。クオリアに対する、戦略的無関心主義である。